

## 中央環境審議会 自然環境部会 自然公園等小委員会（第36回）議事録（抜粋）

開催日時 2018年7月3日（火）13:30～15:30

### ○佐々木委員

まず、瀬戸内海国立公園の六甲地域の話なんですが、摩耶山で特別保護地区と第一種特別保護地域を第二種特別地域に変更すると。まず、もうちょっとこの理由を教えてくださいということと。やっぱりどうしてこうなるのかということ、あるいはこうなっても重要性、大切さというのが何らかの形で担保できるのかということ、ちょっとお聞きしたいというのが1点目です。

### ○事務局（国立公園課 ○○）

佐々木委員からいただきました六甲山についてです。摩耶山の特保、1特の一部を2特に変更するという点ですが、深町委員からもご指摘頂いたとおり、現状六甲山については地種区分が特別保護地区ですとか、第1種というのが多い反面、非常に多く利用されている公園でもあります。特に摩耶山については、現状、園地として広く整備されている箇所ですとか、自然環境の資質などから、園地を中心とした範囲を第2種特別地域に変更するという整理を行うこととしました。また、当該地域の土地所有者としては神戸市さんと、○○寺というお寺さんの2者です。委員が心配されていた保護が担保できるのかというかというご懸念に対しては、土地所有形態から考えても、ある程度、大規模な開発というのは今後進まないものと考えております。

出典：環境省 HP より山下事務所作成

2021年4月22日参議院環境委員会配付資料⑥ 日本共産党 山下芳生